<i-MOS 講演発表者及び課題名>

No.	研究番号	課題名	所属(学部・職名)	研究代表者	発表者
高度交通システム セッション1 (座長:新井 義和)					
1		i-MOS (いわてものづくり・ソフトウェ ア融合テクノロジーセンター) の現状 と展望	i-MOS センター長 ソフトウェア情報 教授	柴田義孝	代表者と同じ
2	25K-01	Radio on Demand を用いた車載向けセンサ情報サーバプラットフォームの提案	特別客員研究員	平川 剛	代表者と同じ
3	25MG-01	Radio on Demand 機能により通信起動 制御可能とする車載型全方位映像転送 システムの実用化研究	i-MOS センター長 ソフトウェア情報 教授	柴田義孝	ソフトウェア 情報学研究科 伊藤健太
次世代モビリティ セッション2 (座長:澤本 潤)					
4	23M-07	高齢ドライバに配慮した安全運転支援 情報提供システム (ペダル踏み間違い 防止)	名誉教授	曽我正和	代表者と同じ
5	24M-11	ペダル可視化装置のための色味による 危険度の提示	ソフトウェア情報 准教授	新井義和	代表者と同じ
6	23M-05 24M-05	組込みソフトウェアの品質向上のため の自動検査システムの開発	ソフトウェア情報 教授	猪股俊光	代表者と同じ
生態情報処理モデル セッション3 (座長:柴田 義孝)					
7	23M-04 24M-01	脳波測定時の電極数と位置の最適化に おけるクラスタリングの有効性の検討	ソフトウェア情報 教授	澤本 潤	ソフトウェア 情報学研究科 横羽 曜
8	24M-03	骨折用カスタムフィットプレート設計 の最適化に関する研究	ソフトウェア情報 教授	土井章男	代表者と同じ
9	23M-09 24M-15	脳波を用いた反応遅延の計測	ソフトウェア情報 教授	ゴウタム・チ ャクラボル ティ	ソフトウェア 情報学研究科 菊池大悟
地域ICT活用 セッション4 (座長:土井 章男)					
10	24M-02	大規模災害時における大型高精細可視 化装置を活用した総合災害管理支援シ ステムの研究開発	ソフトウェア情報 准教授	橋本浩二	柴田義孝
11	23M-03 24M-04	周遊行動データの分析可視化に基づく 地域ツーリズム統合支援システムの研 究	ソフトウェア情報 教授	阿部昭博	代表者と同じ
12	24M-10	仮設住宅におけるセンサーを活用した 見守りシステムの研究	社会福祉 教授	小川晃子	ソフトウェア 情報 教授 澤本 潤